

記載例（退職 一括徴収する場合）

注意事項等		給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書		整理番号	
受付印 7		530-0005		総務課給与係 淀川 一郎	
大阪 市 町村長 令和 7 年 3 月 3 日 提出		大阪市北区中之島〇丁目〇番〇号 〇〇商事株式会社		6 年度 777777 7 年度 2	
フリガナ 氏名 大 阪 花 子		性 浪 速		異動年月日 令和 7 年 2 月 28 日	
生年月日 元号 3 1 明治 2 大正 57 年 1 月 2 日		特別徴収税額 (年税額) 242,200 円		徴収済税額 (イ) 6 月分から 3 月分まで 181,900 円	
個人番号 5 6 7 8 5 6 7 8 5 6 7 8		未徴収税額 (ウ) 60,300 円		異動の事由 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長文 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他	
住所 大阪市住吉区殿辻〇丁目〇番〇号		異動後の未徴収税額の徴収方法 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付)		異動の事由 ※普通徴収及び税務上の事由のみによる普通徴収への引き継ぎが可能です。	
① 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）					
新しい勤務先（特別徴収義務者） フリガナ 氏名 住所 〒 特別徴収指定番号 担氏 当 名 面 話 月割額 円 月分 （翌月10日納期限）から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。 受給者番号 納入書の要否 （新報の場合のみ記載） 番号を記入 ① 必要 ② 不要					
② 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）					
番号を記入 2 1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。 徴収予定額 (ウ)と同額 60,300 円 左記の一括徴収した税額は、3 月分（翌月10日納期限）で納入します。					
③ 普通徴収の（一括徴収しない）場合（①及び②に当てはまらない場合に記入してください。）					
番号を記入 1 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が6月1日～12月31日かつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日～4月30日かつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。 旧 6 年度 月分以降の月割額は 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他 入力者 点検 7 年度 月分以降の月割額は 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他 入力者 点検					
市 町 村 処 理 欄					
A B C D E F					
セ					
シ					

記載例（退職 普通徴収の（一括徴収しない）場合）

注意事項等		給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書		整理番号	
受付印 7		530-0005		総務課給与係 淀川 一郎	
大阪 市 町村長 令和 7 年 11 月 5 日 提出		大阪市北区中之島〇丁目〇番〇号 〇〇商事株式会社		6 年度 777777 7 年度 3	
フリガナ 氏名 大 阪 二 郎		性 新		異動年月日 令和 7 年 10 月 31 日	
生年月日 元号 3 1 明治 2 大正 57 年 1 月 3 日		特別徴収税額 (年税額) 171,200 円		徴収済税額 (イ) 6 月分から 11 月分まで 71,800 円	
個人番号 3 4 5 6 3 4 5 6 3 4 5 6		未徴収税額 (ウ) 99,400 円		異動の事由 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長文 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他	
住所 大阪市西区新町〇丁目〇番〇号 大阪市淀川区十三東△丁目△番△号		異動後の未徴収税額の徴収方法 ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収 (本人が納付)		異動の事由 ※普通徴収及び税務上の事由のみによる普通徴収への引き継ぎが可能です。	
① 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）					
新しい勤務先（特別徴収義務者） フリガナ 氏名 住所 〒 特別徴収指定番号 担氏 当 名 面 話 月割額 円 月分 （翌月10日納期限）から徴収し、納入するよう連絡済みです。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。 受給者番号 納入書の要否 （新報の場合のみ記載） 番号を記入 ① 必要 ② 不要					
② 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）					
番号を記入 1 1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。 徴収予定額 (ウ)と同額 円 左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納期限）で納入します。					
③ 普通徴収の（一括徴収しない）場合（①及び②に当てはまらない場合に記入してください。）					
番号を記入 1 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。 1. 異動年月日が6月1日～12月31日かつ本人からの申出がないため。 2. 異動年月日が1月1日～4月30日かつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。 旧 6 年度 月分以降の月割額は 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他 入力者 点検 7 年度 月分以降の月割額は 1 特別徴収義務者を変更 2 普通徴収切替 3 一括徴収 4 その他 入力者 点検					
市 町 村 処 理 欄					
A B C D E F					
セ					
シ					